会 議 録

会 議 の 名 称	平成25年度 第2回 東由利まちづくり協議会
開 催 日 時	平成26年1月24日(金) 午後3時00分～午後4時46分
開 催 場 所	東由利総合支所 2階会議室
出 席 者 氏 名	「出席者名簿」のとおり
欠 席 者 氏 名	「出席者名簿」のとおり
<p>【会議次第】</p> <p>1. 開会</p> <p>2. 会長あいさつ</p> <p>3. 由利本荘市総合計画・新創造ビジョンの策定方針等について</p> <p>4. 議事</p> <p> (1)26年度以降の東由利地域の要望事業について(説明)</p> <p> (2)まちづくり協議会部会設置要綱(案)について</p> <p> (3)その他</p> <p>5. 閉会</p>	
会 議 の 経 過	別紙のとおり

平成25年度 第2回 東由利まちづくり協議会

平成26年1月24日(金)

午後3時00分 開会

1. 開会(進行:振興課長)

定刻となりました。ただ今より平成25年度第2回東由利まちづくり協議会を開催いたします。開催に先立ちまして、佐々木会長よりご挨拶をお願いします。

2. 会長あいさつ

佐々木会長あいさつ

3. 由利本荘市総合計画・新創造ビジョンの策定方針等について

○振興課長

議事に入ります前に次第3. 由利本荘市総合計画「新創造ビジョン」の策定方針等について、総合政策課より説明をお願いします

○資料により説明(総合政策課 原田課長、柴田課長補佐)

○振興課長

ただ今の説明のありました件について、皆様からお聞きしたいこと、ご質問等ございましたらお話しいただきたいと思えます。

○A委員

二点ほどお聞きします。平成27年度から始まる大変重要な意味を持つ計画だと思っています。合併時から26年までの総合発展計画について、市として感想などありましたらお聞かせ願いたいと思えます。それからもう一点、11月23日に東京で行われました、旧宿小学校のふるさと会である「在京宿小会」に大琴自治会から2~3名出席してきました。その中で言われたことは、東由利の時代は、ふるさとが大変身近に感じられ、広報も見る機会が毎月あり、ふるさとを離れても地域が手に取るようにわかるような広報で大変喜んでおったということです。現在の市の広報は、そこまできめの細かいところまで行っていないのではないかと思います。やはり遠くの方々は、我が由利本荘市の中の東由利を想ってられる方がたくさんおりますので、広報に限らず、きめ細かいところまでとは言いませんが、そういう方々に情報提供をしていただければ、ふるさと納税も増えるのかなと考えますので、一点目・二点目についてお聞かせ願います。

○総合政策課長

一点目について、現在の総合発展計画について、どのような感想を持っているのかと、まだもう1年を残しておりますが合併してからの10年間、このビジョンどおりに進んできたのかと、そういったお話だと思います。総合発展計画は、もう1年残していると言いながらも、市が発足して間もない一体感が出ていないときに、合併協議会が作ったという意味合いの強い計画でした。合併して今本当に一体感となった計画を作るというのが、初めての作業になります。これから作るものは、これまでの10年間を整理・分析し、どのような方向に進んでいて、遅れているところ、立ちいかないところ、もっと頑張らないといけないところ、メリハリを付けた計画を作っていくということですので、今どういう感想をと言われても、それを整理・分析をしながら次の計画を作っていく、その作業をこれから一緒に行っていくということでご理解いただきたいと思います。

二点目の在京宿小会の件についてです。東由利に限らず、それぞれの市や町で発行していた広報から見ると、現在は数倍の規模の中で月2回発行になっています。掲載できる情報には限りがあります。いろいろな細かい情報はホームページを使用したりして、発信はしているのですが、まだPR不足だという誹りを我々受けたりしております。魁新聞に由利本荘市の荘の字が、庄内の庄の字になって郵便物が届くというコラムがありましたが、情報発信不足じゃないか、もっとどんどん由利本荘市を全国に必ず荘の字で来るように発信してほしいという叱咤激励もいただいております。きめ細かいことができるかどうかよりも内容だと思いますので、どのようにやったら以前のように細かい情報発信ができるか、いろいろ工夫できるところがないのか、持ち帰りたいと思います。ただ、物の量については限界があるということをご理解願いたいと思います。

○振興課長

その他にございませんか。(なし)

特になければ由利本荘市総合計画「新創造ビジョン」にかかる説明について終了したいと思います。

4. 議事

○振興課長

続いて次第4. 議事に入ります。会議の議長は会長が務めますので、佐々木会長よろしく願います。

○議長

それでは議事に入ります。最初に議事(1)26年度以降の東由利地域の要望事業について事務局より説明をお願いします。

○資料により説明(振興課長)

○議長

ただ今説明のありました件について、何か皆さんからお聞きしたいことはございませんか。

○OB委員

13番の大琴生涯学習センターの解体について、自治会の中でも話が出ましたけれども、体育館につい

ては耐震化もなっているし、自主防災の面でも自治会の方から宿地区の災害があった時には使わせてもらいたいという要望もありました。市の方でも、これから地域の意見を聞く機会を作っていただきたいと思います。

○教育学習課長

新春座談会でもご意見をお伺いしましたけれども、これから地元と今後の対応についての協議を進めたいと計画していきたいと思いますので、よろしくお願いします。

○振興課長

解体ありきということではなく、今後の対応ということでご理解いただきたいと思います。体育館も使用できる状況です。全部解体なのか、一部を残して解体するのか、それ以外にどうするのか、施設を残すと管理の問題もできますし、そういう全体的なことを含めまして、地元と協議が必要だということです。

○議長

他にございませんか。

議事(1)については、これでよろしいでしょうか(異議なし)

つづいて、議事(2)まちづくり協議会部会設置要綱案について、事務局より説明をお願いします。

○資料により説明(振興課 小松主査)

○議長

ただ今ご説明頂いた要綱案について、ご意見ををお願いします。(なし)。

意見がないようですので、これからこのような形で進めて参りたいと思います。部会はテーマに沿って行っていただき、その中でいろいろな課題が出た場合は、運営部会あるいは問題によっては全体で協議するというような形になります。いずれにしても話し合ったことが無駄にならないような会にしていきたいと思いますのでよろしいでしょうか。

○OC委員

私は部会の設置は必要無いと思います。この人数しかいない訳ですので、全体で話し合った方がよいのではないのでしょうか。同じことを2回も会議することになる感じがします。

○議長

常に全体が集まるということは不可能だと思います。今後、過半数も集まらないような状況もあるかと思っています。それから、まちづくりという全体を考えると専門的とはいきませんが、この3つの部会で議論していただく問題点を整理していただいた方が、協議会の進行上良いのではないかと思いますけども。他の委員の方々は何かございませんか。

○振興課長

事務局から補足いたします。部会が必ずしも必要でないというようなお話ですが、他の地域もほとんどが部会制をとっています。今年度、市長が要請する全体の会議は3回です。本来は年2回の開催

ですので、今回1回分が増えたということになります。まちづくり協議会は、皆さんが自主的な活動をしていくというのが本旨でございますので、自主的な活動を行う場合、このメンバーが常に集まって話し合うことはなかなか難しく、半数や3分の1程度しか集まらないことが考えられます。会議の形式が取れないという意味もあり、部会制で5～6人位にしますと、多少少なく集まったとしても話し合いが行いやすいのではないかとということでした。例えば、私たちは部会でこのような話をしました、この課題についてこのような解決策を検討しました、その解決策に向けてこういう事業があったらどうかなど、話し合った内容が全体の会議の中でできれば大変ありがたいと思いますし、その意味からも部会制がいいのではないかとというのが理由です。新しく立ち上がったばかりの初めての協議会ですので、私たちもそのようにしたらいいのではないかと、会長さん、副会長さんと相談し、そのように進んでみましょうと話し合った内容でした。良い悪いは委員の皆さんにお任せいたしますけども、必ず部会を作らなければならないというものではありません。ただ部会制のほうが話し合いは行いやすいという思いはあります。

○議長

初めてのことでございますが、ひとつこの方向で進んでいくということで、皆さんご理解をしていただけないかなと思います。(異議なし)。それではこのように進んでまいります。

続いて次第(3)その他について事務局の方からお願いします。

○振興課 小松主査

ただいま、部会設置要綱について承認を頂いた件につきまして、次第(3)その他案件として、各部会を開催し、部会長、副部会長を選出していただきたいと思います。その後、各部会より報告をお願いしたいと思いますので、よろしくをお願いします。

○議長

それでは、部会毎に皆さん集まっていただき、部会長、副部会長の選出をお願いします。

○各部会の開催、部会長及び副部会長の選出、報告

(教育・防災に関する部会、産業・建設に関する部会、市民・福祉に関する部会)

○議長

ありがとうございました。次に次第(3)その他について他にありませんか。

○OD委員

部会の招集方法は、部会の方々が自主的に部会を開催すればよいのか、それともある程度市の方から開催してくださいという感じになるのか、どのようになるのでしょうか。

○振興課長

部会の招集については、部会長が行います。部会を行う際には、振興課の担当にご連絡を頂ければ、通知発送等の準備をいたします。自分たちで自主的に連絡して集まるというのであれば、それでも結構です。振興課では連絡していただければ対応して参ります。それから協議の内容ですが、委員の皆さんから東由利地域の課題や普段から感じていることをアンケートで提出いただきました。このアンケートの

内容で、各分野に関係のあることを題材にし、あまり堅苦しくなく、いろいろ話をしながら深く掘り下げていただきたいと思います。最終的には、その課題を解決するために、こんな事業をすればいいのはいかなどのお話をしていただければと思います。部会で話し合ったことは、ある程度纏めていただき、全体の協議会で話し合い、市に提言・提案していくようにしていただければと思います。最終的に、協議会で纏めていただいて、市に提言・提出するということになります。

○議長

よろしいですか。(はい)。他にございませんか。

○E委員

課題や提案が何もないければ、漠然と何を語ってもよろしいのでしょうか。例えば、いろんなことを出し合った中で、それを市長に提言するということでしたけども、我々が今何をしなければいけないのか、自分自身もまだ解っておりません。部会に行き、漠然と地域のことについて話し合いをしてくださいと言われても困ります。全体で話し合いをした中で、部門毎に出た話を、部会に持ち帰って話し合いをするのであれば解りますし、何か課題などがあれば話がしやすいのかなと思います。その他には、他の地域の話などあれば教えていただきたいと思います。

○振興課長

まちづくり協議会の活動は、自分たちの地域をもっと知るための勉強会や視察研修など、自分たちが自主的に計画して行うものですので、以前の地域協議会とは違うところです。基本的に自主的な活動をしていただきたいというのが一番です。課題を市から与えるのではなく、課題も自分たちで考えていく、課題を自分たちで出して、何をしたら東由利が良くなるのかと自主的に考えてもらいたいということです。市からこの課題について考えてくださいというやり方も可能だとは思いますが、まず、アンケート調査でできた課題を一つの題材にしてもらえればと思います。この協議会は出来たばかりですので、他の地域にも聞いてみますけれども、まず、東由利では課題を自分たちで探してもらって、その中で、部会に分かれた課題についてスタートしてもらいたいということです。

○議長

よろしいですか。(はい)。他にございませんか。

○C委員

アンケート調査結果を見させていただきましたが、これは広報などに発表はしますか。

○振興課長

今の段階では考えておりません。

○C委員

委員の方々からいろいろな課題や問題があるということはわかりましたが、もし市民の方からそういうご意見があつて、協議会で相談してもらいたいということがあれば、それに対しては、我々としても協議がしやすいので考えてもらいたいと思います。

○議長

他にございませんか。

○F委員

専門部会というものを設置したわけですが、権限的なものが判明していなくて悩んでいるわけですが、私たちはいろいろな意見を把握して進言してやるわけですが、例えば、どこかにものを作る場合、それはダメだと反対し、東由利にそれは必要ないと協議会で決定して市に進言した場合、どの程度までの権限があるのか、ただ要望だけで終わってしまうのか、口先だけで終わってしまうのか、心配しています。権限的なものがどの程度あるのかを聞きたい。

○振興課長

大変難しい内容のご質問ですが、基本的に各地域のまちづくり協議会は、自分たちの地域のことについて協議・提言をしてくださいとなっておりますので、他の地域のことについては、たぶん受け入れてはもらえないのではないのかなと思います。東由利地域については、提言として受け入れられると思いますけども、それが確実に実行されるとか、予算付けされるとか、約束はできません。内容に依りけりだと思います。良い案が出てきた場合、優先順位の中で、財源がある程度決まっておりますので調整されていくことになると思います。

○議長

他にございませんか。

○C委員

会長さんにお願ひですが、運営部会というのが出来たわけですから、この部会の中でアンケート調査結果を各部会に割振りしてもらえればと思います。

○議長

私もこのアンケート調査結果には、全部に意味があり、この結果を無にしないように、ひとつ整理しながら、各部会で協議していただく、お話ししていただくように、この資料をもらった時に考えました。そのように事務局と話をし、早い機会に部会やまちづくりに結び付けて、今後もあるのですから、まず各部会に割振りをしてお話ししていただくようにしていきたいと思ひます。

他にありませんか。

○G委員

確認ですけれども、まちづくり協議会というのは、実際不平不満とかを要望書に出すだけでなく、例えば、10年というスパンを見ながら、今現時点ではこうだと、そしてさらに良くするためにはまずこうしたいと、その中でどういうふうな動きをしていくかというストーリーを作るというイメージで捉えているのですが、それでよろしいでしょうか。

○議長

私たちも任期のある仕事でもありますし、10年スパンの中でそのようなことがあるわけですが、まず任期の中で、継続しながら話し合っていくテーマもあると思いますので、それを検討しながら、次に申し送っていくということをやっていきたいと思います。

他にございませんか。(なし)

それでは、今日のまちづくり協議会が午後3時からではありましたが、皆さんからいろいろな貴重なご意見を頂きまして、私も思いを新たにして、少しスピードを上げて頑張っていきたいと思いますので、今後はひとつよろしくお願ひしたいと思ひます。それでは、本日のまちづくり協議会はこれで終わります。ありがとうございました。

【午後 4 時 4 6 分閉会】